



むかいこがね

ともに未来を

令和3年11月30日
12月号 No.8
流山市立向小金小学校

<https://schit.net/nagareyama/mukaisyou/>

充実の11月でした。

校長 角 龍幸

「感染ゼロ 1年5カ月ぶり」11月29日の千葉日報の一面トップはこの記事でした。千葉県内のコロナウイルス感染者がゼロとなるのは、昨年6月21日以来ということです。昨年の6月は、4月、5月の休校の後、ようやく午前午後の2グループに分けての分散登校が始まった月です。8月に行った6年生（現中1）の授業、様々な行事の見直し、緊急事態宣言、様々なことがあった1年5カ月です。オミクロン株のニュースも聞き、気を緩めることはないようにしていきたいと思いますが、感染者ゼロという文字を感慨深く見つめた朝でした。

10月に引き続き、11月も2学年と6学年の校外学習を行いました。また、5年生は校内“林間学園”を行いました。



2年生はアクアワールドに行きました。昨年度は校外学習ができなかったため、2年生は小学校初めての校外学習です。水槽いっぱいのクラゲ、よきよきと顔を出すチンアナゴなど子供たちは興味深そうにたくさん海の生き物、川の生き物を見学してきました。

ペンギンのショーやアシカ、イルカショーも楽しかったです。イルカのおこした水しぶきがすぐ近くまではねてくると、大きな歓声が上がりました。当日は21団体の学校や幼稚園が来園していました。そんな中でも2年生はしっかり行動できたので、スムーズに見学できました。

6年生は日光修学旅行は、天気にも恵まれ、ちょうど色づいた紅葉が迎えてくれました。限られた時間の中でしたが、さすが6年生。キビキビとした行動で、楽しい活動の時間を最大限作り出していました。東照宮も紅葉シーズンで大賑わいでしたが、臨機応変に計画を変更しながらグループ行動ができました。

昼食の後は日光街道沿いのお店を散策し、家族へのお土産を買ったり、スイーツを楽しんだりしました。うれしそうな表情がいっぱいでした。



5年生は昨年に引き続き、校内で“林間学園”を開催しました。まずは、おのおのがアルミ缶でのご飯を炊きました。固形燃料とアルミ缶2本で上手にご飯が炊けました。感動です。この技術は災害時にも役に立ちそうです。校庭でみんなでカレーライスにして食べました。自分で炊いたご飯、みんな満足そうな表情でした。

校内でのオリエンテーリング、校庭でのキャンプファイヤー、、、一日があっという間に過ぎていきました。



6年生の修学旅行で、今年は各学年全てが校外学習を経験できました。先月も書きましたが、集団での行動について学ぶことが校外学習の大きな目的の1つです。どの学年でも時間を確認しながらグループで活動したり、他の見学者のことを考えながら行動したりと学年でめあてを持ってしっかり取り組む姿が見られたことをうれしく思います。これからの学校生活にぜひ生かしていって欲しいです。



12月は1日、2日の向っ子音楽発表会で幕を開けます。2学期のそして1年間のまとめの月です。もう一度めあてを振り返って、成果や課題を新しい年へつなげていきたいと思っています

